

かわいさ

品川宿

第 3 5 号

平成 7 年 1 月 25 日

発行・品川第一出張所

北品川 3-11-22

☎ 3450-2000

紅葉と澄んだ

空気の下で。

今年もやって来ました「親子ふれあいバスハイク」。

混雑した都会から離れて、親子で美しい水と空気と青空に逢いに行こうという、毎年恒例、品川第一地区委員会主催の行事です。

照れ屋の太陽が雲の間に隠れ朝は私たちに明るい顔を見せてはくれませんが、子どもたちは太陽に負けないくらいの明るい笑顔と共にバスに乗り込みました。

今年も例年とは違い、千葉までフェリーで向かいました。船上は風が強くとても寒かったにもかかわらず、子どもたちはフェリーに初めて乗った人が大半らしく、乗ったとたん大騒ぎ。大人たちは温かい飲物を持って、風の来ない部屋の中へ。子どもは風の子大人は

10月30日

親子ふれあい
バスハイクに
行きました。



火の子という言葉がびったりのフェリーでのひとときでした。

千葉に着くと、まずは子どもは富津新エネルギーパークへ大人は富津火力発電所にそれぞれ向かいました。

新エネルギーパークでは、子どもたちが紙ひこうきを作り、みんなで飛ばして遊びました。また抽選会があり一等の天体望遠鏡を当てた子もいました。

富津火力発電所では、発電に関するビデオ上映と発電所内のバス見学でした。

その後も掘り班とバーベキュー班に別れ、それぞれの会場へ。いも掘り会場では、つめの中が真っ黒になるまで深く掘り起こし持参した袋から溢れる程たくさん「今夜の夕食」がとれました。

バーベキュー会場では、食べきれないぐらいい盛りのお肉と野菜（これも毎年のこと）で、胃がパンクするくらい食べました。

こうしてバスハイクは事故もなく無事、終了しました。

今夜の夕食はおいもの天麩羅？大学いも？それともふかしいも？

地震体験ができます

品川区防災センター（2・3階）に展示・体験施設がオープンしました。特に2階の「品川シアター」（地震体験映画館）は、立体映像と様々な仕掛け装置（椅子の揺れ壁の倒れ、煙、光、音響）を駆使した、あたかも震度6の地震にあったような体験ができます。



開館の案内

○開館時間／9時～17時（入場無料）

○休館日／毎月第一日曜日、年末年始

問い合わせ

○平日／防災課 3777-1111 内線5020

○土・日・祝日／案内係 内線5093

感想をいただきました。

板垣 美貴

いも掘りが楽しかった。おくらからたくさん出てきて掘ってですごく面白かった。バーベキューは食べきれないほどで食べたけど、みんなでいっしょに食べて楽しくおいしかった。

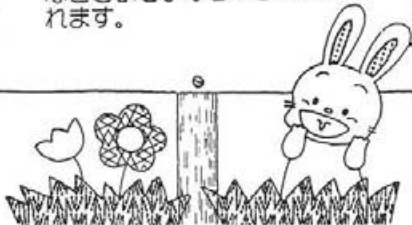
渡辺 澄代

フェリーに乗れて、楽しかったし、いも掘りもバーベキューも楽しかったので、またバスハイクをやりたいです。

伝言板

歳末たすけあい運動に
御協力頂きありがとうございました

皆様に御協力頂いた寄付金は、身障・精薄福祉施設や老人施設などさまざまなところで活用されます。



リンクが元気な声でいっばい・・・！！
～スケートで遊ぼう～



山茶花が白い花を咲かせる季節ともなりますと、いよいよ秋も終わりに近づき、師走の慌ただしい足音が聞こえてきます。

晩秋は朝夕の冷え込みも厳しくなりますが、昼間はポカポカ小春日和だったりします。こんな日は外に出るのものはかれる方が多いのではないのでしょうか。

しかし、何かきっかけがあれば外で体を動かしたい、とも思うものです。

何かこじつけのような気がしないわけではありませんが十一月二十七日(日)に品川第一地区の方を連れて、神奈川スケートリンクに行ってみました。

今年も定員いっぱい、の八十名の方に参加いただき、全員で電車を乗り継いで現地まで行き、二時間という短い時間ではありましたが思い切りスケートを楽しんできました。(ただ子供たちは少々物足りなかったようでしたが。)



沢庵と和歌

沢庵は晩年に品川の東海寺を開山し、没するまでの約七年を過ごしたことから、品川にゆかりの人物として記憶されている方も多いのではないのでしょうか。

沢庵和尚は陽春庵の「寒に師事し、印可を請けた江戸初期の禅僧であり、徳川家三代将軍家光の剣術師範であった柳生宗矩に寛永年間に与えたという『不動智神妙録』は禅の教理から剣術を説いたもので、兵法書として広く流布し、剣術のみならず諸武芸にもその指導原理として多大な影響を与えたといわれます。

その沢庵が入定して今年で三百五十年目にあたり、一つの節目ともいえるべき年を迎えました。

沢庵については近世武士道の観点から語られることが多いのですが、今回品川宿では沢庵の和歌を採り上げてみようとおもいます。

沢庵はたくさんさんの和歌を詠んでいます。人に会ったとき、旅をしたときなど、日々の生活の場面々々でその心情を和歌に託しています。

沢庵は和歌について、「詩は気持ちに向かうことのそれぞれの心持ちを述べて、物事に感動するのです。ですから三十一字を連ねて人が読むものだけが歌ではありません。花に啼く鶯、水に住む蛙の声も皆歌であるというの、心情を語り、感動するところをいうのでしょうか。」という意味のことをいっています。

そして和歌もこれとおなじであろうか、ともいっています。

沢庵の和歌に関する考え方を一言でいうと、「心のすなおな表現」ということのようにです。

この考えは禅の道にも通じるものであったのでしょうか。

数ある沢庵の和歌の中で『茶具詩歌』という一風変わった和歌集があります。東海寺を開山した老丈和尚が、茶具の個々の名をとって題とし、二十余首を詠んだ云々、という説明がなされています。その中から三首を選んでみました。

☆お知らせ

■今後の事業予定
○いちご狩り
日時／二月二十六日(日)
場所／津久井浜(予)
○ボーリング大会
日時／三月二十一日(火)
場所／品川プリンス・ボーリング場

火箸

入相の鐘の外なる雲間より夕

ひはしはしさし残りつゝ

茶碗

ときめける人のこゝろはしら

ぬ世におもふとちやはむかし語らむ

茶巾

たちやきん霞の衣おしなへて

山のかたにしかゝる比哉

※沢庵和尚全集巻三より抜粋



編集後記

年が明け、平成七年を迎えました。昨年はいろいろと変化の多い一年でしたが、今年はどうなるのでしょうか。とにかく健康な一年を送れるようにしたいものです。

品川第一地区の収容施設設置計画及び避難場所名

※避難場所名 大井ふ頭一帯

施設名	収容地域
北品川児童センター	北品川 2 丁目町会 (一部)
品川小学校	北品川 2 丁目町会 (一部)
城南小学校	都営南品川アパート自治会
御殿山小学校	小関親睦会, 御殿山町会
	袖ヶ崎新興会
台場小学校	東品川 1・3 町会, ハツ山町会, 都営北品川アパート自治会, 都営北品川第 2 アパート自治会, 都営東品川第 4 アパート自治会, 都営天王洲団地自治会, 都営東品川 7 棟自治会
城南第二小学校	桜心会町会, 洲崎町会 (一部)
城南中学校	北品川 3 丁目親和会 (一部)
品川高等学校	北品川 1 丁目町会 (一部)
東品川児童センター	洲崎町会 (一部)
北品川敬老会館	北品川 1 丁目町会 (一部)

いざという時 どうしますか？

(地震編)

災害に対する日ごろの備えは万全でしょうか。
阪神大震災規模の地震が明日、東京をおそわない
ともかぎりません。今回は、簡単に災害時におけ
る身の安全確保、避難方法等をおさらいしてみま
しょう。

(地震)

○大きな揺れの前には初期微動といって、小さな揺れがある場合が多い。

○地震の大きな揺れは一分位で収まります。

(地震がきたら)

○グラッときたら、大きな机やテーブルの下に身を隠す。特に頭に注意しましょう。

○揺れが収まったら、窓やドアを開けておきましょう。

(火災対策)

○コンロ、石油ストーブ等は揺れが収まってからでも十分に消えます。

○万一、火が出た場合は、あわてずに初期消火に務めること。壁が燃えてるうちは、まだ消せる可能性があります。火が天井にまでまわったら、消火は諦めて速やかに避難しましょう。

(避難するときの注意)

○落下物、切れた電線等に触れてケガをすることがあります。あわてて外に飛び出さないようにしましょう。

○避難するときは誘導員の指示に従って下さい。

(その他)

○過去の地震被害の例から、建物の一階よりは二階のほうが比較的安全だと言われています。

消火器の 使い方



非常持出品



- ①非常用持出袋
- ②飲料水運搬バケツ
- ③出入カンパン
- ④出入飲料水
- ⑤防水灯
- ⑥非常用ローソク、マッチ
- ⑦頭巾兼用シート
- ⑧固形燃料と携帯用コンロ
- ⑨アルミ箔ナベ
- ⑩食器セット
- ⑪ロープ
- ⑫救急セット

※三角巾があるととても便利です。

止血法

○清潔なガーゼ、ハンカチなどで、傷を直接強く圧迫する。(直接圧迫法)

○血液の流れの途中、止血点を指で強く圧迫する。(間接圧迫法)



○直接、間接圧迫法でも止血できない時は、最終的手段として止血帯をする。



やけど

○着衣の上からでもできるだけ早く水道水などで冷やし、油を塗るなどの自家療法はしない。

骨折

○断木で必ず固定する。



※結ばれた紐が90度の結び方と同じです。

大空に舞う？

たこあげ大会



「新春親子たこあげ大会」が一月二十九日（日）に、東京電力（株）大井火力発電所内の広場にて行われました。

この催しは品川第一地区と品川第二地区が合同で毎年行っているもので、今年も両地区で多数の参加がありました。

この日は晴天に恵まれましたが風がなく、たこがゼンゼンあがらなかったのは残念でした。

しかしこの日はプラ板の教室が設けられ、人気を博していました。

最後にハンバーガーと豚汁がふるまわれて、今年も無事に終了しました。

この頃では、区内にたこあがれる場所も少なくなりました。みなさんもこうした機会をとらえて、年の始めのたこあげをやってみませんか。

義援金にご協力

ありがとうございます

二月二十日現在の品川第一地区（十七町会・自治会）の義援金の合計額は、

五、五三八、六五九円

と、なっております。

多数のご厚志ありがとうございます。
引き続きご協力をお願いします。

毎月第一日曜日は家庭の日

「家族でつくるう明るい家庭」

品川区青少年問題協議会

☆お知らせ

■阪神・淡路大震災義援金受付のご案内

○受付期間／4月17日まで

○受付場所／区役所（3F）、出張所、八潮地域センター

アトレ大井町

○問い合わせ／障害者福祉課

庶務係 ☎5742167

08

※これまでにみなさまから多数のご厚志をいただいておりますが、なお一層のご協力をお願いいたします。お寄せいただいた義援金は日本赤十字社を通じて被災地に送られています。

沢庵

（東海道之紀）

今回は沢庵の紀行『東海道之紀』の中の品川宿のくだりを紹介しましょう。

寛永十三年（一六三六）に京都、大徳寺の開山大僧師（宗峰妙超）三百年忌に出席するため、江戸から京都に向かった時の紀行です。

この時沢庵は、十一月に徳川家光に帰洛を許され、十一月の初七日に江戸を立ち、二十日に京都に着いたようです。齢六十四、当時ではかなりの高齢といえるでしょう。

過品川

橋過品川倚旅亭。
知音携酒好前路。
又相別去問前路。
我此生涯水上萍。

世をわたる品川職かくちにさけひかたになうにうきやしらる、
六郷の橋をもすき、あとに見し人もさきになり、さきにたちし人もおくれぬ老少不定のさかひもかくやと思ひし。
たれをかさはさきてたれを残しけんこのものはてめうき身は今宵かな川にやとり占めて、
うき世かなかはる瀬瀬は人ことのころの水にふみまよひぬる。
八日にこの宿を出て戸塚を過ぎぬる。

品川を過ぎる

橋を過ぎ、品川の旅亭（旅宿）に立ち寄った。音楽を奏で、酒をたずさえて、このよろこびをかみしめる。ふたたび別れて、前路を問う。私の生涯は、水の上のうきくさのようなものだ。

世間を渡り歩いている品川職（品川の貧民か？）が口に酒を振り、肩にかつぐ（姿を見る）とつらい気持ち沸いてくる。

六郷の橋をも過ぎて、自分より後にいた人も先にいき、先にいた人も後になる。老いも若きも定めのないことはこれと同じであるな

あと思った。

一体誰が先立って、誰が残されるというのだろうか。残った者として残り果てぬ身であるのに。（いつかは死ぬ身である、ということ）
今宵はかな川（神奈川か？）に宿を定めて、

つらい世の中であるなあ、飛鳥川の瀬瀬の水は変わりやすいといふけれども、人の心こそ変わりやすい。その（変わりやすい人の）心に踏み迷ってしまった。

八日にこの宿を出て、戸塚を過ぎた。

※沢庵和尚全集巻六より抜粋

編集後記

阪神大震災の惨状を見るにつけ、人ごとではないという思いと、防災の大切さを痛感しました。

今回の品川宿でも防災特集を組んでみましたので参考になさってください。



品川宿

第 3 7 号

平成 7 年 6 月 20 日
発行・品川第一出張所
北品川 3-11-22
☎ 3450-2000

★区民まつり（品川第一地区まつり）情報★

祭りだ！
ワッ
ヨイ！

——手作りの祭り、準備が進む。

昨年より区民まつりは中央会場開催をとりやめ、各地区ごとの「地区まつり」を中心に行われるようになりました。今年品川第一地区におきましても、「品川第一地区まつり実行委員会」がつくられ、手作りのまつりを成功させようと準備が進められています。そこで、この「品川第一地区まつり」の情報をいち早くお知らせいたします。

尚、詳しいことはポスターやチラシを御覧ください。

日程：八月一九日（土）
※雨天の場合は八月二〇日

場所：城南中学校校庭
および体育館

子供部会

- ・ミニ電車コーナー
- ・プラバンコーナー
- ・ビンゴゲーム
- ・落書きコーナー
- ・将棋大会

そのほかにも楽しいコーナーがあります。
みんなで参加してね！

模擬店部会

- ・イカやき
- ・焼鳥
- ・焼きそば
- ・かき氷
- ・飲物

たくさん食べて、元気
モリモリ
お父さんには冷たいビールもあります。

盆踊り部会

- ・品川音頭
- ・東京音頭
- ・オバQ音頭
- ・炭坑節
- ・その他

踊り方を知らなくても、見よう見まねで踊っちゃおう！



その他、パザーやプラスバンド演奏などの催し物もあります。



ヤッタァ！ ストライク！

——品川第一地区委員会主催ボウリング大会開催——

品川第一地区委員会主催による恒例のボウリング大会が、三月二日に品川プリンスボウリングセンターにて開催されました。

競技は小学生・中学生・一般の部に分かれて行われ、2ゲームの総得点（女性はハンデ40）で争われました。

それぞれの部で熱戦が繰り広げられ、ストライク、スベアに歓声があがり子供も大人も楽しいひとときを過ごしました。

なお、入賞された方をご紹介いたします。（敬称略）

●小学生の部（六五名）

優勝 前田 昌紀
準優勝 市村 一樹
三位 平田 孝樹

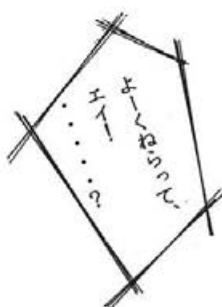
●中学生の部（二三名）

優勝 中村 はるか
準優勝 大岡 晃子
三位 山中 絵美

●一般の部（一五名）

優勝 榎本 郁子
準優勝 中川 正光
三位 佐藤 悟

☆本年度も三月にボウリング大会を予定しています。
ふるってご参加ください！



平成7年度地区委員会事業計画（抜粋）	
ドッジボール大会	9月10日
バスハイク	10月29日
スケート大会	11月26日
親子たこあげ大会	1月28日
親子いちご狩り	未 定
ボウリング大会	3月21日

いざという時

のために



一月一七日の阪神・淡路大震災から五ヶ月がたち、被害を受けた地域では復興に向けた作業が進められています。

今回の震災は同じ大都市に住む私達にとって他人事とは思えません。「もし東京で起こったら」と誰しも考えてしまいます。

今回の震災では、地震の直後から復興へ向かうなかで、住民どうしの励まし合い助け合う姿が何度もテレビや新聞で報じられました。ライフラインが切断された場合、地域住民の助け合いがなによりも大切であることを実感させられました。

五月一日には各町会防災担当、各関係機関職員が出席し品川区防災協議会品川第一地区協議会総会が開催されました。阪神・淡路大震災を教訓として住民どうしの日常的な防災体制の強化を図ることを確認し、本年度の事業計画などが決定されました。

この総会で品川警察署より配布されたチラシ（「大震災の教訓」）は被災された住民や救助にあたられた警察官の証言をまとめたもので、身近な内容です。その一部を抜粋して紹介します。

警察官の証言



- 平素から準備して役にたつもの
 - ・非常用備蓄食糧（3日分位）・寝袋・水、バケツ・ウエットティッシュ・かぜぐすり等の常備薬
- 地震発生時、スチール製机（机の脚はくの字に折れた）の下に潜った人は全員無事であった。（机の下には物を置かないで、身を隠すスペースを確保する。）
- コタツ、プラスチック製衣袋ケース、ビール瓶ケースは家屋が倒壊しても倒れておらず、上からの落下にある程度強く、寝ていて助かった人もいた。
- 倒壊家屋では柱や梁の下敷きとなっている人もいたので、簡易のジャッキを備えておくことと近隣同士で早めに助けられたかもしれない。
- 倒壊・焼失家屋跡地に安否情報として、無事に避難している旨の「はり紙」をすると行方不明者の確認に役立ったので、町会ごとの掲出なども効果的と思われる。

地域住民の証言



< 日頃の備え >	< 地震がきたら >	< 避難・脱出 >
・懐中電灯が役立つ～点検と予備電池も欠かさない ・カセットボンベは必需品 ・寝室は2階に、下敷きになるのでタンスなどの物は置かない ・L字形転倒防止金具は吹っ飛んでいた ・普段から実印や重要書類をまとめておく～貸金庫もひとつの手 ・交通マヒで自転車が機動力発揮 ・非常持ち出し品は寝室に置く	・フトンを被る、コタツや机の下に潜る ・皆で声を掛け合うことが大切 ・落下物の危険があるのであわてて外に飛び出さない ・ブレーカーを落としてから避難する～ガス、漏電で出火のおそれ ・とても立てる状態で火を消す余裕もなかった ・車ではまっすぐ走るどころではなく、ブレーキをかけるのが精一杯	・ドアが潰れて開かないので窓から逃げた ・金づちで玄関を壊した、金づちはその後も役立っている ・屋根の梁を持ち上げるのに車用のジャッキが非常に役立った ・必要なものを近所で融通しあった～頼るべきは「ご近所」と痛感 ・自分の命は自分で守らなければならないことを肌身で感じた

立会小学校第5回（昭和11年度）

卒業生の皆様へ

同窓会を催しますので該当者又はご消息をご存じの方は下記へご住所をご一報下さい。
開催予定は9月頃です。

連絡先：品川区東大井3-21-4

☎3762-3884

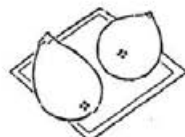
岩倉 光文

立会小学校では震災により、当時の卒業生名簿などが焼失してしまったそうです。品川区内に卒業生がいるのではと消息をたずねていらっしゃいます。「品川宿」に掲載依頼がありましたのでお載せしました。心当たりの方はよろしく願いします。



役員	
○天王洲会	旧・橋本 隆之
新・田澤 信三	
○南品川自治会	旧・滝島 洪
新・福島 アキ子	
○北品川第2自治会	旧・小向 光晴
新・橋本 松男	
委員	
●環境部	渡辺 康子
田中 りり子	城南中PTA
藤本 恵子	城南中PTA
●育成部	北村 裕志
宮村 寿子	台場小PTA
榎引 清美	品川小PTA
本間 とし子	品川小PTA
●文化部	岡本 佳子
星 美保子	城南第2小PTA
高崎 一子	東海中PTA
萩原 美江	東海中PTA

品川第一地区委員会の新役員さんと委員さんが決定いたしましたのでお知らせします。
(敬称略)



これから暑くなります。皆さんお体にはお気をつけください。

編集後記

八年ぶり



品川第一地区まつり



開催される！

— 2000人を超える来場者 —



八月十九日、城南中学校校庭・体育館を会場に「品川第一地区まつり」が開催されました。昭和六十二年以来八年ぶりの開催となった今回の「地区まつり」は、天候にも恵まれ、二二〇〇人の方が入場されました。

プラスバンド演奏で
まつりの開幕！



品川宿

第 3 8 号

平成 7 年 10 月 5 日

発行・品川第一出張所

北品川 3-11-22

☎ 3450-2000

↑ 御殿山小学校音楽クラブのみなさんです。

楽しい演奏ありがとうございました。



東海中学校吹奏楽団の演奏風景です。

本当に暑い中、ありがとうございました。↓

正午に御殿山小学校音楽クラブ・東海中学校吹奏楽団によるプラスバンド演奏でまつりの幕が開きました。

おそろいの帽子・衣裳を着た御殿山小学校音楽クラブの生徒さんは、「ひよっこりひょうたん島」などの楽しい曲を演奏してくれました。

また、東海中学校吹奏楽団の生徒さんは「ワシントンポスト」などの曲を演奏し、アンコールの拍手にも応えて演奏してくれました。



子どもコーナーに

元気な声！

まつり会場のあちこちでは、子どもコーナーのゲームなどが行なわれ、子どもたちの元気な声が上がっていました。

盆踊りのやぐらのまわりには京浜急行線の協力により、ミニ電車がたくさんの子どもを乗せ走りました。

また、体育館・テントの中ではビームライフルやプラバン、「一円玉の旅がらす」ゲームなどが行なわれ、子どもだけではなく、大人も一緒に楽しみました。

暑さふきとぶ

かき氷



まつりにつきものと言えば

露店。今回の地区まつりにも実行委員会のほか町会・自治会から焼きそば、焼とり、焼

(裏面につづく)



品川音頭のリズムと、グラ
ンドいっぱい広かった人の
輪とともに、地区まつりは幕
を閉じました。

日暮れて少し涼しくなっ
た夜の部、盆踊りのやぐらに
提灯の灯がともりました。
来賓のあいさつの後、盆お
どりが始まると、はじめは見
ていた人達も自然とおどりの
輪に加わり、おどりの輪はど
んどん大きくなっていきまし
た。



もちなどいろいろな模擬店が
出店し大盛況でした。
とくに真夏の炎天下、一杯
五十円のかき氷は飛ぶように
売れ、氷がきれてしまうほど
でした。

ドッジボールに汗の山登り!

第四回品川第一地区ドッジボール大会開催

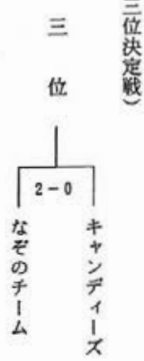
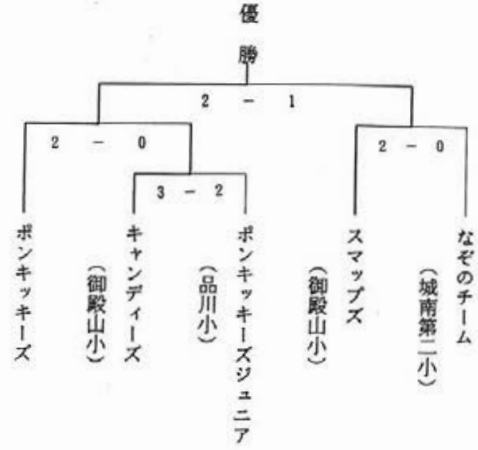
九月一〇日、品川第一地区
のドッジボール大会が城南中
学校校庭を会場として開催さ
れました。

今年は品川小学校・御殿山
小学校・城南第二小学校から
計五チームが参加しトーナメ
ント方式で戦われました。

結果は、「ボンキッキーズ」
(品小)が決勝戦で「スマッ
プズ」(御殿山小)を接戦の
末破り優勝し、これで品川小
学校のチームの三連覇となり
ました。三位には「なぞのチ
ーム」(城南第二小)がはい
りました。

その他の試合も白熱した戦
いとなり、「ボンキッキーズ
ジュニア」(品小)と「キャ
ンディーズ」(御殿山小)の
試合が一ゲーム目が同点、二
ゲーム目も同点で、三ゲーム
目に一人の差で「ボンキッキ
ーズ」が勝負を決めるなど、
好試合の連続でした。

コートの中での熱戦に、応
援にかけつけた父母や友達も
大きな声で声援を送っていま
した。



全国地域安全運動

(旧：全国防犯運動)

—— 守ろうよ わたしの好きな 街だから ——

◎ 期 間
10月11日(水)～20日(金)の10日間

- ◎ 重 点
- 空き果、ひったくり等の盗難防止
(防止対策)
○外出時には、必ず“カギかけ”を励行しよう。ほか
 - 乗り物盗の防止
(防止対策)
○路上放置をやめましょう。ほか
 - 少年の非行防止
(防止対策)
○子供とよく話し合い、問題に気づいたら早めに手当てしましょう。ほか

※この欄は品川警察署からのお知らせです。

品川第一地区協議会

総合防災訓練が実施されます。

訓練に参加して、災害にそなえましょう!

日 時 十月十五日(日) 午前九時～十一時三十分

会 場 区立城南中学校校庭

※但し、集合時間・集合場所は各町会・自治会により異なりますので、ポスター等によりご確認ください。

内 容 今年度の訓練は、阪神淡路大震災の教訓をうけて、昨年より一層実践的な訓練内容になります。

○救出・救護訓練

救出・担架搬送・救命処置・三角布応急手当

○消火訓練

消火器による消火・バケツリレーほか

○体験訓練

ろ過機取扱い訓練・地震体験訓練・煙体験訓練

かわらぬ

品川宿

第 3 9 号

平成 7 年 12 月 20 日

発行・品川第一出張所

北品川 3-11-22

☎ 3 4 5 0 - 2 0 0 0

おいもが

親子ふれあいバスハイク

いっぱい掘れました!



いも掘りはめったにない体験だったので、よかったと思います。パーベキューも知らない人達としゃべれたしおもしろかった。地球館もふしぎなものばかりで、また来てみたいと思いました。

十月二十九日、品川第一地区地区委員会主催の「親子ふれあいバスハイク」が今年も行なわれました。
あいにく曇り空で肌寒いお天気でしたが、イモ掘り・パーベキュー・東京電力TEPCO地球館見学と楽しい一日を過ごしました。
参加された方々からご感想をいただきましたので、ご紹介します。



おいもがたっくさんとれた。さむかった。
テブコちきゅうかんでは一つしかみれなかったのですねん!

おいもがとても大きかったです。パーベキューがとてもおいしかったです。

幼稚園以来のいもほりでした。大きいさつまいもがたっくさんとれたのがうれしかったです。パーベキューでたべたいものなどおいしかったです。

総合防災訓練が

実施されました。

十月十五日、区立城南中学校校庭を会場に品川第一地区協議会の総合防災訓練が実施されました。参加者は昨年に比べて一割増加し、九百五十四名の方が訓練に参加されました。

参加者はそれぞれ各町会・自治会とともに集まり、避難・誘導訓練を兼ねて訓練会場まで移動しました。九時より

四班に分かれて、救出救護訓練・体験訓練・消火訓練・展示見学・物資配布

訓練を行ない、十一時三十分訓練を終了しました。

特に今年は阪神淡路大震災の教訓をうけて実践的な訓練がめだちました。

救出・救護訓練では模擬倒壊家屋から人間と同じ重量の人形を助け出し、担



大掃除の季節です。

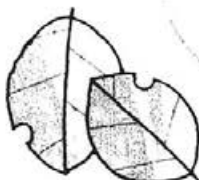
この機会に

家具などの耐震チェック!

倒れやすい家具はありませんか?

んか?

タンスの上に落下しそうなものはありますか?



アメンボみたい？？

みんな！
集合しよう！！

1. と き : 1月28日(日) 雨天決行
2. 場 所 : 大井火力発電所内の広場
3. 参加費 : 特にありません。
※たこれは実行委員会が用意し
ます。
4. 募集人数: 品川第一・第二地区あわせて
100名
5. しめきり: 1月19日(金)

主催 明るい家庭づくり品川地区実行委員会
(問い合わせ 品川第一出張所 3450-2000)



回欄

[illegible]